

議会報告「市民との意見交換会」記録

日 時：平成 30 年 8 月 7 日（火） 19：00～20：30

場 所：議員協議会室

対象団体：加西市消防団（10 名）

担 当 班：A 班

1. 開会
2. 議長あいさつ
3. 団体代表あいさつ
4. 出席者自己紹介
5. 報告及び意見交換

○第 1 部 議会報告

平成 30 年 6 月議会での議案内容・審議内容・議決結果の報告

問：議案第 61 号の中で、居宅介護支援事業所は 16 施設あるとのことだが、どんな施設なのか。

答：ケアマネジャーがいて介護の必要な方にプランが立てられる資格がある事業所です。具体的には、オリーブ加西、社会福祉協議会、協栄、加西白寿苑などがあります。

○第 2 部 意見交換

（消防団）次の 4 点の問題点について、解決策を考えてほしい。

1. 少子高齢化に伴い団員数の減少、そして高齢になっても交代要員がいない、いつまでもしなくてはいけない。団員は、各町単位で定めている。加西市の 9 分団では、6 部制を 2 部制に変えて 2 部 6 班制をとっている。これからは、これがモデルケースになり加西市もそうになっていこうと思っている。考えていかなければいけない問題である。
2. 市外で働いている団員が多いため、昼間の消防力が低下している。初期消火に当たる人間が少なくなった。機能別消防団（特設消防団）の立ち上げが必要になってきた。西脇市は、機能別消防団が 1 つ 小野市は、特設消防団が 1 つある。県よりの補助金等問題点はあるが近いうちに立ち上げたい。
3. 活動服の不燃性の問題だが、現在は不燃性ではない。国は 10 年スパンで改正されるが負担は消防団となる。加西市で補助してもらえないか。
4. 訓練場所と大会場所の問題。操法大会は、今年から鶉野飛行場跡地で開催している。防災公園の近くに大会場所を作ってほしいと市長に要望書を提出したが、いまだに返事がない。団員にも言っているので早急に対応してほしい。

（議会）1 番目の団員の減少については、人数の少ないところは、現在も合同で部を作っているところもある。消防団は、重要な組織であるから町としても残しておきたいと思っ

ておられる。市はそういった要望があれば、たぶん受けてくれると思う。

2番目の昼間の団員が少ない問題については、加西市も女性の方で消防組織を作っておられることも聞いています。西脇のほうでは、大きな組織があると聞いている。

ところで小野のほうで作られている特設消防団について、お聞きしたい。

(消防団) 小野市独自の組織である。小野市には、消防団が5分団あるが、災害が多発したときなど、それらに対応できないときがあるので各分団に一つずつ合同の消防団を作っている。これが特設消防団です。この団員には、昼間でも比較的行動しやすい人材を選任して部を形成し、災害現場にいち早く出動できる態勢を取っている。車両はもとより機材等すべて市から支給されている。

(議会) 3番目の補助金ですけれども、加西市の場合は、車両は50%の補助がありますが、服は、どうなんですか。

(消防団) 消防自動車以外は、すべて町負担だと思います。

(議会) 自動車は、毎年更新することはないのもう少し負担率を上げてもいいのかな。

服は、不燃性のものは高いが安全第一であるので、買ってあげたいと思うので、ある程度の補助も必要ではないかと私は思う。

4番目の礼式訓練の場所については、今年は鶉野飛行場跡地で操法大会が行われたが、防災倉庫を設置してその後に検討するという事だったと思う。加西市は、お金がないので今すぐというわけにはいかないが整備は必要であると思う。アスファルト舗装ぐらいはできるのではないかとと思うので要望されてもいいのではないかと。礼式の場合は、大きな場所が必要で、鶉野で大きな場所を整備するのは難しい。来年の礼式大会は、善防グリーンパークで行われると聞いているが、そこがいいのではないかと。そこを使いながら、おいおい要望されればいいのではないかとと思う。要望は、できるだけまとめて、市で検討委員会を作っていただいて、そこへ要望するようにして、改善すべきところは改善し、懸案事項をお願いするところはきちんとするようにされればどうかと思う。

(消防団) 我々は、改善策がわからないので、助言をお願いしたい。

市民グラウンドの管理は、市から体育協会へ移っている。協会の会長からは、文句を言われる。また、先輩からは、グラウンドはもう使えないようなことを言われ、市長へのアピールも含め今年から鶉野に変えた。使用場所が荒れていたのを整備して何とか行えた、2年後には、防災公園の中で行えればよいが、出来ないのであれば、現在使用しているところをもう少しきれいに整備してほしい。いろんな条件を勘案しても加西市でできる場所は、鶉野飛行場跡地しかない。当面はここでやっていくので、できるだけ使いやすい形での整備をしていただきたい。

(議会) ただいま頂いたご意見、要望は、しっかりと各議員認識を持って次の議会へ届けたい。

(議会) ボランティアとして災害派遣に携わってきたが、岡山の災害場所で受け付けに女性の消防団員の方がおられ活躍されていたが、加西市でもそういったことができるのではないかと、検討してはどうか。

(消防団) 北播磨の中では検討されている。また、全国では女性の操法大会があるので、かなりの規模であると思われる。小野市と三木市に女性消防団員がおり、主に広報活動に活躍されている。加西市でも集めたいとは思っているが、まだまだ難しいかなと思っている。日本消防では推進している。今のところは、女性消防団よりも機能別消防団を作るほうを考えている。

(議会) 操法大会や礼式大会をする場所は、そんなに大きくなくてもいいのではないかとと思う。何とかなるのではないかと。

(消防団) 消防団としては、作ってもらわないといけない。

消防団の負担を減らすために今年から1つの分団から2隊であったものを1隊に減らし負担の軽減を図っている。礼式大会では、広い場所が必要だが、人数を減らし、こじんまりしたものでいいのではないかと考えている。礼式大会は、加西市独自のものであるから、独自のやり方ができる。小さい会場であれば、少人数でできる。

消防団の活動は、出火の際の初期消火と、鎮火の後の管理が主な仕事です。礼式大会や操法大会等、最近若い消防団員から不満の声が上がっている。それにどう対応していくか、これからの課題である。

(消防団) 加西市は、災害の少ないところではあるが、いつどんな災害に見舞われるかもしれない。北条市街地での火災の際の水利の確保で、河川からの取水のできる場所を作ってはどうか。

(議会) 昔は、堰をした場所があったが今はない。水害の危険があるので撤去された。

(消防団) 小野市との境のところでは水利がない。あの辺に消火栓を引いていただきたい。そのほかのところにしても消火栓ボックスの無い所があるのでもう一度見直し及び新たな設置をしていただきたい。網引の工業団地の中にある消火栓ボックスは、どこの管理管轄になっているのか調べてほしい。

(議会) その件については、しっかり調べて後日報告します。

(消防団) 人員が少ない状況が続いている、人員の確保が課題である。

(消防団) やはり団員の確保が難しい。地域で住める状況を。

消火栓ボックスの盗難がある。AEDとの併設など盗難防止の方法を考えてほしい。

(消防団) 操法大会の場所で今年行ったところの整備をしていただきたい。

(議会) 補助金の問題等あいまいな点については、しっかりと調べて回答します。

(議会) 今の場所は、危険性があるので、市長に安全性しっかり確保してほしいということをおいておいた。

(消防団) 活動服の整備をお願いしたい。

(議会) いくら位するものか。

(消防団) 正確にはわからないが、一着2～3万ぐらいではないか。

6. 閉会